

議事日程

- 第 1 議案第 1 4 号 可燃ごみ処理に関する事務の受託の廃止について
議案第 1 5 号 クリーンセンター条例中一部改正について
- 第 2 議案第 1 6 号 令和元年度上田地域広域連合一般会計決算認定について
- 第 3 議案第 1 7 号 令和元年度上田地域広域連合ふるさと基金特別会計決算認定について
- 第 4 議案第 1 8 号 令和元年度上田地域広域連合介護保険特別会計決算認定について
- 第 5 議案第 1 9 号 令和元年度上田地域広域連合消防特別会計決算認定について
- 第 6 議案第 2 0 号 令和 2 年度上田地域広域連合一般会計補正予算（第 1 号）
- 第 7 議案第 2 1 号 令和 2 年度上田地域広域連合消防特別会計補正予算（第 1 号）

本日の会議に付議した事件

日程第1から第7まで

出席議員（23名）

第1番	石合祐太	君
第2番	松尾卓	君
第3番	金子和夫	君
第4番	斉藤達也	君
第5番	平林千秋	君
第6番	長越修一	君
第7番	宮下壽章	君
第8番	金井とも子	君
第9番	井澤毅	君
第10番	原栄一	君
第11番	宮下省二	君
第12番	飯島伴典	君
第13番	阿部貴代枝	君
第14番	横山好範	君
第15番	森田公明	君
第16番	宮沢清治	君
第17番	金沢広美	君
第18番	土屋勝浩	君
第19番	池田総一郎	君
第20番	半田大介	君
第21番	久保田由夫	君
第22番	小宮山定彦	君
第23番	吉川まゆみ	君

欠席議員（なし）

説明のために出席した者

広域連合長 土屋陽一君

副広域連合長 ○東御市長 花岡利夫君
○青木村長 北村政夫君
○坂城町長 山村弘君

広域連合監査委員 後藤菊夫君

事務局 ○事務局長 両角功君
○消防長 越浩司君
○会計管理者 小林薫君
○事務局
総務課長 青木卓郎君
○事務局
企画課長 柳澤亮君
○事務局
介護障がい
審査課長 大森敏弘君
○事務局
ごみ処理
広域化
推進室長 佐藤安則君
○消防次長
(兼)
予防課長 宮島良明君
○消防次長
(兼)
上田中央
消防署長 堀池正博君
○消防本部
総務課長 佐藤文昭君
○清浄園所長 山越晃君
○丸
クリーン
センター
所長 下村孝之君
○東
クリーン
センター
所長 高藤博幸君

○消防本部 石井重男 君
警防課長

事務局 米沢 正 君

本会議

午後 1時30分 開 議

- * 議長（土屋勝浩君） これより本日の会議を開きます。

日程第1 議案第14号及び議案第15号

- * 議長（土屋勝浩君） はじめに、日程第1、議案第14号から議案第15号まで2件一括議題とし、保健福祉委員長の報告を求めます。

宮下保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 宮下省二君登壇]

- * 保健福祉委員長（宮下省二君） 保健福祉委員会は、去る10月21日に開催し、付託案件の審査を終了いたしましたので、その概要について順次御報告申し上げます。

議案第14号 可燃ごみ処理に関する事務の受託の廃止については、可決すべきものと決定しました。

次に、議案第15号 クリーンセンター条例中一部改正について、条例改正により搬入される旧北御牧村の可燃ごみ搬入量はどのくらいか。

これに対し、令和元年度実績で590トンの搬入量であるとの質疑応答があり、本案は可決すべきものと決定しました。

- * 議長（土屋勝浩君） これより委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

- * 議長（土屋勝浩君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

- * 議長（土屋勝浩君） これより採決いたします。

本案は委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

- * 議長（土屋勝浩君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第2 議案第16号

- * 議長（土屋勝浩君） 次に、日程第2、議案第16号を議題とし、まず総務委員長の報告を求めます。

池田総務委員長。

[総務委員長 池田総一郎君登壇]

* 総務委員長（池田総一郎君） 総務委員会は、去る10月21日に開催し、付託案件の審査を終了いたしましたので、その概要について順次御報告申し上げます。

まず、議案第16号 令和元年度上田地域広域連合一般会計決算認定中担当分については、はじめに財産貸付収入の自動販売機設置に係る賃貸料の内容はどうか。

これに対し、創造館に3台設置しているスペースの賃貸料で、82万8,748円である。

次に、まちづくり研究基金について、決算書と主要施策の成果及び予算の執行実績報告書に記載されている金額に異なる部分があるが、理由は何か。

これに対し、決算書の増額の部分については、財産貸付収入から基金へ積み増しをした分と、満期を迎え新たに積み替えた定期預金を合わせた金額を記載しており、減額の部分については、オープンデータ活用支援事業の原資として基金を取り崩した分と、満期を迎え解約した定期預金を合わせた金額を記載している。今後、基金の実績報告にあたっては、必要に応じて内訳などを記載していく。

次に、オープンデータ活用支援事業の内容及び成果はどうか。

これに対し、構成市町村共通の研究項目として、平成30年度から2年間、オープンデータの提供と、活用して各市町村における施策につなげることに取り組んだ。令和元年度は、類似市町村を抽出分析し、構成市町村職員との研修やワークショップなどを行い、職員の資質向上を図ったとの質疑応答があり、本案中担当分については認定すべきものと決定いたしました。

* 議長（土屋勝浩君） 次に、保健福祉委員長の報告を求めます。

宮下保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 宮下省二君登壇]

* 保健福祉委員長（宮下省二君） 議案第16号 令和元年度上田地域広域連合一般会計決算認定中担当分については、はじめに障害者介護給付費等審査会費の報酬の支払いに関する内容はどうか、また令和元年度は前年度に比べ審査会回数が減少しているが、要因は何か。

これに対し、10人の審査委員で13回の審査会を開催し、100万8,000円の報酬を支払った。審査会回数については、平成18年度に認定審査会が始まったが、認定有効期間が36か月のため、以降3年ごとに多くの更新手続が行われている。平成30年度は、この3年に1度の更新申請が多い年度であったため、審査会開催回数を増やして対応した。

次に、圏域外への救急搬送の件数のうち、佐久医療センターへの搬送数の推移はどうか。

これに対し、令和元年度は372人であったが、過去5年間においては350人から400人程度で推移している。

次に、平成30年度にあった佐久医療センターに対する救命救急センター運営費補助金の交付が、令和元年度にはないが、今後実施する予定はあるか。

これに対し、上小医療圏の三次医療については、佐久医療センターが担っているが、合わせて当圏域の一次・二次救急患者を一部受け入れている状況があることから、今後の財政支援について関係市

町村と協議しているところである。

次に、連合長挨拶の中で、輪番制病院の補助基準額の改定により支援を充実し、第二次救急医療体制の更なる整備につなげたいという趣旨の発言があったが、輪番制病院については、どのような課題があり、広域連合として、どのように対応していくのか。

これに対し、輪番制病院との定例会議の中では、医療スタッフの不足が長年の課題となっており、今後は輪番制の維持自体が困難になるとの意見もあるが、県において、上小地域では現在の輪番体制を継続する方針であり、広域連合としても、引き続き補助事業を実施して財政的な支援を行っていく。

次に、大星斎場及び依田窪斎場において、利用料金の統一と利用区域の見直しの進捗状況はどうか。

これに対し、関係市町村の負担割合等に課題があるが、引き続き関係市町村と連携して協議を進めている。

次に、資源循環型施設稼働までの期間に、現クリーンセンターの修繕費用はどの程度か。

これに対し、3クリーンセンター合計で平成21年度から平成23年度は年間1億円から2億円程度であったが、その後徐々に増加し、平成26年度以降は4億円程度となり、今後も同程度で推移すると考えられる。

次に、クリーンセンターの修繕費のうち、突発的な修繕に係る費用の対応はどうか。

これに対し、各クリーンセンターで突発的な修繕が生じた場合も、既決の修繕費の予算の中で優先順位をつけ、あらかじめ計画していた修繕と調整を図りながら対応しているとの質疑応答があり、本案中担当分については認定すべきものと決定いたしました。

* 議長（土屋勝浩君） 以上で委員長報告が終わりました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） これより採決いたします。

本案は委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は認定されました。

日程第3 議案第17号

* 議長（土屋勝浩君） 次に、日程第3、議案第17号を議題とし、まず総務委員長の報告を求めます。

池田総務委員長。

[総務委員長 池田総一郎君登壇]

* 総務委員長（池田総一郎君） 議案第17号 令和元年度上田地域広域連合ふるさと基金特別会計決算認定中担当分につきましては、審査の結果、認定すべきものと決定いたしました。

* 議長（土屋勝浩君） 次に、保健福祉委員長の報告を求めます。

宮下保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 宮下省二君登壇]

* 保健福祉委員長（宮下省二君） 議案第17号 令和元年度上田地域広域連合ふるさと基金特別会計決算認定中担当分については、まず信州上田医療センターの医師数は研修医を含めて74人であるが、目標人数はどうか。

これに対し、平成30年度に信州上田医療センターが策定した同センターグランドデザインでは、今後目指す目標人数として80人としている。

次に、上小医療圏の医師数の現状と今後の目標はどうか。

これに対し、令和2年3月に策定された長野県医師確保計画によると、上小医療圏の医師数を2018年の318人から2023年に362人として、44人増員する計画となっているとの質疑応答があり、本年中担当分については認定すべきものと決定いたしました。

* 議長（土屋勝浩君） 以上で委員長報告が終わりました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

* 議長（土屋勝浩君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

* 議長（土屋勝浩君） これより採決します。

本案は委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

* 議長（土屋勝浩君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は認定されました。

日程第4 議案第18号

* 議長（土屋勝浩君） 次に、日程第4、議案第18号を議題とし、保健福祉委員長の報告を求めます。

宮下保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 宮下省二君登壇]

* 保健福祉委員長（宮下省二君） 議案第18号 令和元年度上田地域広域連合介護保険特別会計決算認定については、はじめに介護相談員派遣事業について、訪問回数が多く施設数も増加傾向にある

が、現状どのように取り組まれているか。また、十分な対応のために介護相談員10人の定数は適正であるか。

これに対し、現在、訪問は2名1組で行っている。また、相談員の負担を軽減するため、効率のよい訪問体制を相談員連絡会議等で調整している。現在は、10名で対応しているが、今後訪問施設が増えた場合には、相談員や施設から情報や意見をいただき、対応していきたいとの質疑応答があり、本案は認定すべきものと決定いたしました。

* 議長（土屋勝浩君） これより委員長報告に対する質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） これより採決いたします。

本案は委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は認定されました。

日程第5 議案第19号

* 議長（土屋勝浩君） 次に、日程第5、議案第19号を議題とし、総務委員長の報告を求めます。
池田総務委員長。

〔総務委員長 池田総一郎君登壇〕

* 総務委員長（池田総一郎君） 議案第19号 令和元年度上田地域広域連合消防特別会計決算認定については、はじめに審査意見書に記載のある主な事業の中に、「住民がAEDを使用し、傷病者が社会復帰した事例が3例」とあるが、その概要はどうか。

これに対し、いずれも男性が卒倒し心肺停止状態となり、現場に居合わせた方により胸骨圧迫やAEDを使用した心肺蘇生法が実施されたものである。

次に、消防法令に基づく事業所等への立入検査の年間目標900件に対し、実績が1,395件と大幅に上回った要因は何か。

これに対し、立入検査は、施設利用者や圏域住民の安全安心を守るために、消防用設備の適正な設置をはじめ、防火管理業務が消防法に基づき適切になされているかを確認する重要なものであるため、積極的に推進したほか、消防法の改正により、新たに小規模飲食店の立入検査を行う必要が生じたためであるとの質疑応答があり、本案は認定すべきものと決定いたしました。

* 議長（土屋勝浩君） これより委員長報告に対する質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） これより採決いたします。

本案は委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は認定されました。

日程第6 議案第20号

* 議長（土屋勝浩君） 次に、日程第6、議案第20号を議題とし、総務委員長の報告を求めます。
池田総務委員長。

〔総務委員長 池田総一郎君登壇〕

* 総務委員長（池田総一郎君） 議案第20号 令和2年度上田地域広域連合一般会計補正予算については、創造館費における使用料還付金の具体的な内訳はどうか、また本年度分についてはどのように対応するのか。

これに対し、令和元年度中の予約・使用料前納者として、文化団体、芸術団体、PTAなど約30件に対して還付見込額を計上している。また、本年度分のキャンセルについては、本年度の使用料収入から還付として会計処理するため、予算措置は不要であるとの質疑応答があり、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

* 議長（土屋勝浩君） これより委員長報告に対する質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） これより採決いたします。

本案は委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は可決されました。

日程第7 議案第21号

* 議長（土屋勝浩君） 次に、日程第7、議案第21号を議題とし、総務委員長の報告を求めます。
池田総務委員長。

〔総務委員長 池田総一郎君登壇〕

* 総務委員長（池田総一郎君） 議案第21号 令和2年度上田地域広域連合消防特別会計補正予算については、需用費、消耗品費の内訳は、何をどれくらい購入するためのものか。

これに対し、主には新型コロナウイルス感染症対策として、救急隊員が着用する感染防止衣上下各1,000着、グローブ400箱、N95マスク320箱などであるとの質疑応答があり、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

* 議長（土屋勝浩君） これより委員長報告に対する質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） これより採決いたします。

本案は委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

* 議長（土屋勝浩君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は可決されました。

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

これをもって、令和2年10月上田地域広域連合議会定例会を閉会といたします。

午後 1時52分 閉 会